

胃局所切除術（水・金曜日手術）患者さんパスシート（No.1）

氏名	診療科	消化器外科
	入院予定期間	月 日 から 月 日 まで

月日	/
入院日数	入院日（手術前日）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">病状や手術、入院生活について理解しましょう。手術に必要な処置を行い、物品の準備をしましょう。転倒予防について理解しましょう。
薬	<ul style="list-style-type: none">お薬を内服している方は持参薬をお預かりし、継続して内服するか確認します。指示通りに内服を継続します。21時に下剤を内服します。
検査	<ul style="list-style-type: none">麻酔科の受診があります。
処置	<ul style="list-style-type: none">口の中を確認いたします。65歳以上の方は、飲み込みの状態も確認します。お腹周りの不要な毛を処理します。おへその掃除をします。
観察	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
排泄	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
活動	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。歩行時の転倒や、ベッドからの転落に十分気を付けてください。
食事	<ul style="list-style-type: none">夕食から流動食に変更になります。病院食以外は食べることは出来ません。夜9時から翌朝6時までは、水のみ飲むことができます。（コーヒーやジュースは不可）
清潔	<ul style="list-style-type: none">シャワーを浴びることができます。お腹の毛の処理とおへその掃除の後に、シャワーや入浴をしましょう。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">看護師から、手術前後の処置や経過、手術に必要な物品、転倒予防などについて説明します。

手術の必要物品
浴衣(1枚)、腹帯(1枚)、
T字帯(1枚)、バスタオル(1枚)

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

胃局所切除術（水・金曜日手術）患者さんパスシート（No.2）

月日	/
入院日数	入院2日目（手術当日術前）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">術前処置を受け、手術室に入る準備をしましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">血栓予防のため、弾性ストッキングを着用します。
薬	<ul style="list-style-type: none">医師の指示で内服薬がある場合は、起床後（6時頃）に内服します。
検査	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
処置	<ul style="list-style-type: none">朝6時頃に、浣腸を行います。
観察	<ul style="list-style-type: none">手術室に向かう前に、体温、脈拍、血圧を測ります。
排泄	<ul style="list-style-type: none">手術室に向かう10分前までにトイレを済ませてください。
活動	<ul style="list-style-type: none">特に制限はありませんが、病室を離れる場合には看護師に声をかけ、所在がわかるようにしてください。
食事	<ul style="list-style-type: none">食べることはできません。朝6時以降は、水分も飲むことができません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">起床後、洗面、歯磨きを行いましょう。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">手術室に向かう前までに浴衣に着替え、弾性ストッキングを着用してください。手術室に向かう際には、以下のものは外してください。 (入れ歯、湿布類、コンタクトレンズ、指輪、ピアスなどの貴金属類、腕時計など。)眼鏡は手術室までかけて行くことができます。貴重品類はセーフティボックスに施錠して管理するかご家族に預けて下さい。 (鍵がある場合は、ご家族に預けてください)



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

胃局所切除術（水・金曜日手術）患者さんパスシート（No.3）

月日	/
入院日数	入院2日目（手術当日術後）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">身体の苦痛がある時には我慢せずに看護師に伝えましょう。麻酔から覚めたらベッドの上で足を動かしましょう。床ずれ予防のため定期的に体の向きを変えましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">弾性ストッキングに加え、血栓予防の機械を足に装着します。
薬	<ul style="list-style-type: none">24時間点滴をします。痛み止めは背中に入っている管から注入されています。背中に管が入っていない場合は、点滴の痛み止めを使用します。
検査	<ul style="list-style-type: none">病室で採血、レントゲン撮影を行います。
処置	<ul style="list-style-type: none">尿道や背中、お腹に管が挿入されています。
観察	<ul style="list-style-type: none">1時間ごとに、体温、脈拍、血圧を測ります。手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。
排泄	<ul style="list-style-type: none">尿の管は、入れたままで過ごします。 違和感や痛みがある場合は、お知らせください。
活動	<ul style="list-style-type: none">手術後はベッド上安静になりますが、膝の曲げ伸ばし、足首の屈伸は行っています。体の向きを変えることが出来ます。看護師がお手伝いします。
食事	<ul style="list-style-type: none">食べたり、飲んだりすることはできません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">口の中が乾いたときは、うがいをすることが出来ます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">痛みが強い、吐き気がする、眠れないなどの苦痛があればナースコールで遠慮なく伝えてください。手術後は、麻酔や痛み止めの影響で思うように体が動かしにくいことや、点滴や背中の管が誤って抜けてしまう可能性があるため、体の向きを変える際は、ナースコールで伝えてください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

胃局所切除術（水・金曜日手術）患者さんパスシート（No.4）

月日	/
入院日数	入院3日目（術後1日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">痛みは我慢せず、看護師に伝えましょう。看護師の介助のもと、病室内や廊下を歩きましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">歩行ができたら血栓予防の機械をはずします。
薬	<ul style="list-style-type: none">24時間点滴をします。痛み止めは背中に入っている管から注入されています。
検査	<ul style="list-style-type: none">朝、採血があります。午前中にレントゲンの撮影を行います。
処置	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
観察	<ul style="list-style-type: none">手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。
排泄	<ul style="list-style-type: none">背中の痛み止めの管が抜けるまでは、尿を出す管が入っています。
活動	<ul style="list-style-type: none">看護師介助のもと、安全に歩行します。
食事	<ul style="list-style-type: none">朝の8時から飲水が開始になります。経口補水液（OS-1）や飲料水を1日かけてゆっくり飲みましょう。
清潔	<ul style="list-style-type: none">看護師の介助のもと、洗面や身体拭き、着替えなどを行います。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">管が抜けてしまったり、ベッドの柵に管が引っかかるないように気をつけましょう。腹痛や吐き気、お腹が張るなど気になる症状があれば、看護師にお伝えください。傷の痛みが強い時は、遠慮なく看護師にお伝えください。経口補水液（OS-1）や飲料水は、セブンイレブンや自動販売機で購入できます。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

胃局所切除術（水・金曜日手術）患者さんパスシート（No.5）

月日	/
入院日数	入院4日目（術後2日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">看護師と一緒に、トイレまで歩きましょう。痛みがあるときや気分が悪いときは、看護師に伝えましょう。食事の摂り方の注意点を理解しましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">歩くことができれば、弾性ストッキングを脱ぎます。
薬	<ul style="list-style-type: none">日中点滴があります。痛み止めと胃薬の内服が朝食後から開始します。
検査	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
処置	<ul style="list-style-type: none">食事前に口の中の確認をします。
観察	<ul style="list-style-type: none">手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。
排泄	<ul style="list-style-type: none">ガスが見られたら看護師へお伝えください。
活動	<ul style="list-style-type: none">体調に応じて、無理のない範囲で病棟内を1人で歩いても大丈夫です。
食事	<ul style="list-style-type: none">朝から流動食が始まります。
清潔	<ul style="list-style-type: none">看護師介助のもと、洗面や身体拭き、着替えなどを行います。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">手術後は、痛みや筋力低下などによって転倒しやすくなっています。歩行する際には、看護師を呼んでください。傷の痛みが強い時は、遠慮なく看護師にお伝えください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

胃局所切除術（水・金曜日手術）患者さんパスシート（No.6）

月日	/	/
入院日数	入院5日目（術後3日目）	入院6日目（術後4日目）
達成目標	• 手術後の水分・食事開始についてと、食事の摂り方について理解しましょう。	
治療	• 採血とレントゲンがあります。	
薬	• 日中点滴があります。 • 痛みがあるときは、痛み止めを使用することができます。	
検査	• 朝、採血があります。 • 朝食前にレントゲン撮影をします。	
処置	• 医師の診察後、背中に入っている管を抜きます。 • 医師の診察後、傷のガーゼを外します。	
観察	• 手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。	
排泄	• 痛み止めの管が抜けたら、尿を出す管を抜きます。 • 尿をカップにとって測定して下さい。	• 前日の尿の回数と便の回数を看護師にお伝えください。
活動	• 体調に応じて、無理のない範囲で病棟内を1人で歩いても大丈夫です。	
食事	• 朝から五分粥がでます。 • 病院食以外は食べないでください。	• 朝から全粥がでます。 • 病院食以外は食べないでください。
清潔	• シャワーに入ることができます。	
説明指導	• 食事について分からないことや不安なことがあれば、遠慮なく看護師にお伝えください。 • シャワーの時は、傷は強くこすらず指の腹で優しく洗ってください。 傷に貼ってあるテープは、自然に剥がれるまでそのままにしておきましょう。	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

胃局所切除術（水・金曜日手術）患者さんパスシート（No.7）

月日	/
入院日数	入院7日目（術後5日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">よく嚥んでゆっくり食べるよう注意しましょう。食事のあとにお腹が張る、嘔気、嘔吐などの症状があればすぐに看護師に伝えましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
薬	<ul style="list-style-type: none">指示通りに内服してください。
検査	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
処置	<ul style="list-style-type: none">傷の状態に応じて必要時処置をします。
観察	<ul style="list-style-type: none">手術の傷の状態や痛みがないか観察していきます。
排泄	<ul style="list-style-type: none">前日の尿の回数と便の回数を看護師にお伝えください。
活動	<ul style="list-style-type: none">特に制限はありません。無理せず歩行しましょう。
食事	<ul style="list-style-type: none">朝から常食ができます。病院食以外は食べないでください。
清潔	<ul style="list-style-type: none">シャワーを浴びることができます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">シャワーの時は、傷は強くこすらず指の腹で優しく洗ってください。 傷に貼ってあるテープは、自然に剥がれるまでそのままにしておきましょう。食事について分からることや不安なことがあれば、遠慮なく看護師にお伝えください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

胃局所切除術（水・金曜日手術）患者さんパスシート（No.8）

月日	/
入院日数	入院8日目（術後6日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">退院後の生活をイメージしましょう。退院後に気を付ける症状を理解しましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
薬	<ul style="list-style-type: none">指示通りに内服してください。退院処方をお渡しします。
検査	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
処置	<ul style="list-style-type: none">特にありません。
観察	<ul style="list-style-type: none">退院前に傷の状態を確認します。
活動	<ul style="list-style-type: none">特に制限はありません。退院後は、無理せずゆっくりと元の生活に戻していきましょう。
食事	<ul style="list-style-type: none">常食ができます。病院食以外のものを食べたい時は医師や看護師に確認してください。
清潔	<ul style="list-style-type: none">シャワーを浴びることができます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">退院後の外来診察日について説明します。日常生活に関しての注意点、心配や不安なことがある場合は、遠慮なく看護師にお尋ねください。退院時に忘れ物がないよう、荷物を整理しておきましょう。保険などの書類は、退院日に本館1階の中央受付Aブロックに提出してください。 (ただし、日曜・祝日は受付できません。)

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。